

(様式2)

議事録番号

提出 平成19年3月5日

会合議事録

研究会名：X線マイクロ・ナノトモグラフィー研究会

開催日時：平成19年2月28日(月)13:00~17:00

開催場所：中央管理棟1階講堂(兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-2)

出席者：戸田(豊技科大), 上杉(JASRI), 井上(カネボウ), 上楯(JASRI), 小笠原(川崎医大), 小林(豊技科大), 佐山(富山県工技セ), 世良(理化学研), 鈴木(JASRI), 安田(阪大), 岸本(SRI), 大東(JASRI), 竹内(JASRI)

計名 13名

内容

2006AB期の結像型CTにおける成果報告

13:00~13:15 ヒト毛髪(X線)CT観察

カネボウ化粧品・基盤技術研究所 井上 敬文

13:15~13:30 結像型高分解能X線CTを用いたゴム中のフィラー構造の観察

SRI 研究開発株式会社 岸本 浩通

13:30~13:45 スターダスト計画によってもたらされた彗星塵サンプルの初期分析

大阪大学大学院 土山 明, JASRI 上杉 健太郎

13:45~14:00 各種金属材料の組織観察

豊橋技術科学大学 戸田 裕之

14:00~14:15 球状グラファイト、アルミナ系共晶組織の3次元構造観察

大阪大学大学院 安田 秀幸

14:15~14:45 (30分休憩)

講演

14:45~15:15 結像CT:基礎とSPring-8での現状

JASRI 竹内 晃久

運営に関する議事

15:15~17:00

議 事

1) 前回議事録の確認

2) 報告事項

JASRI 主催のワークショップ「放射光による金属組織観察技術の現状」：7月20日，共催依頼済(戸田)

研究会の予算執行状況報告(小林)

メーリングリストおよびホームページの開設について(上杉・小林)

3)2007 年度の活動について

メンバー自身のためになる活動と、マイクロ・ナノ CT のアクティビティ・プレゼンスを増すための活動

現行ユーザー相互の連携・協力強化のための実験成果報告会を中心

ワークショップを含め年3回実施

毎回キーワードを据えて開催

毎回 SPring-8 からの新技術開発，設備改善に関する情報発信

シンポジウム/ワークショップの日程，開催場所，役割分担などを検討した。

時期は 2007 年 12 月末～1 月とし，興味ある内容(三次元画像解析，次世代検出器，リバースエンジニアリングなど候補に挙げ)について外部講師を招く。

詳細についてはメーリングリストを活用して詰めてゆく。

4)次回の研究会

日 時：7月20日から8月中に行う。

場 所：大阪(大阪大)にて行う。

次回の研究会キーワードは，「CT イメージベースのシミュレーション」とし，講演者を岸本(SRI)，世良(理化学研)，高野(非会員・立命館大)，京セラの方，戸田(豊橋技科大)とする。SPring-8 からの情報発信(竹内 or 上杉)は in-vivo CT(高速 CT)，結像 CT の改善・現状報告となる予定。

以上